

新型コロナウイルス感染症に伴う総合支援資金の特例貸付を受け終えた方へ

## 特例総合支援資金の再貸付のご案内 (ホームページ掲載版)

※後日、同様の内容のご案内を埼玉県で特例総合支援資金の貸付を受けた方に郵送予定です。  
情報が更新される場合がありますので、ご承知おきください。

令和3年2月17日更新

社会福祉法人埼玉県社会福祉協議会

新型コロナウイルス感染症の影響により、緊急事態宣言の延長等に伴う経済的支援策として、特例総合支援資金の再貸付(以下、「再貸付」)の申請を受け付けることとなりました。

概要は以下のとおりですので、内容をよくご確認いただいた上でお申し込みください。

なお、貸付には審査がありますので、審査結果によっては貸付できない場合があります。

**再貸付申込期限: 令和3年3月31日 消印有効**

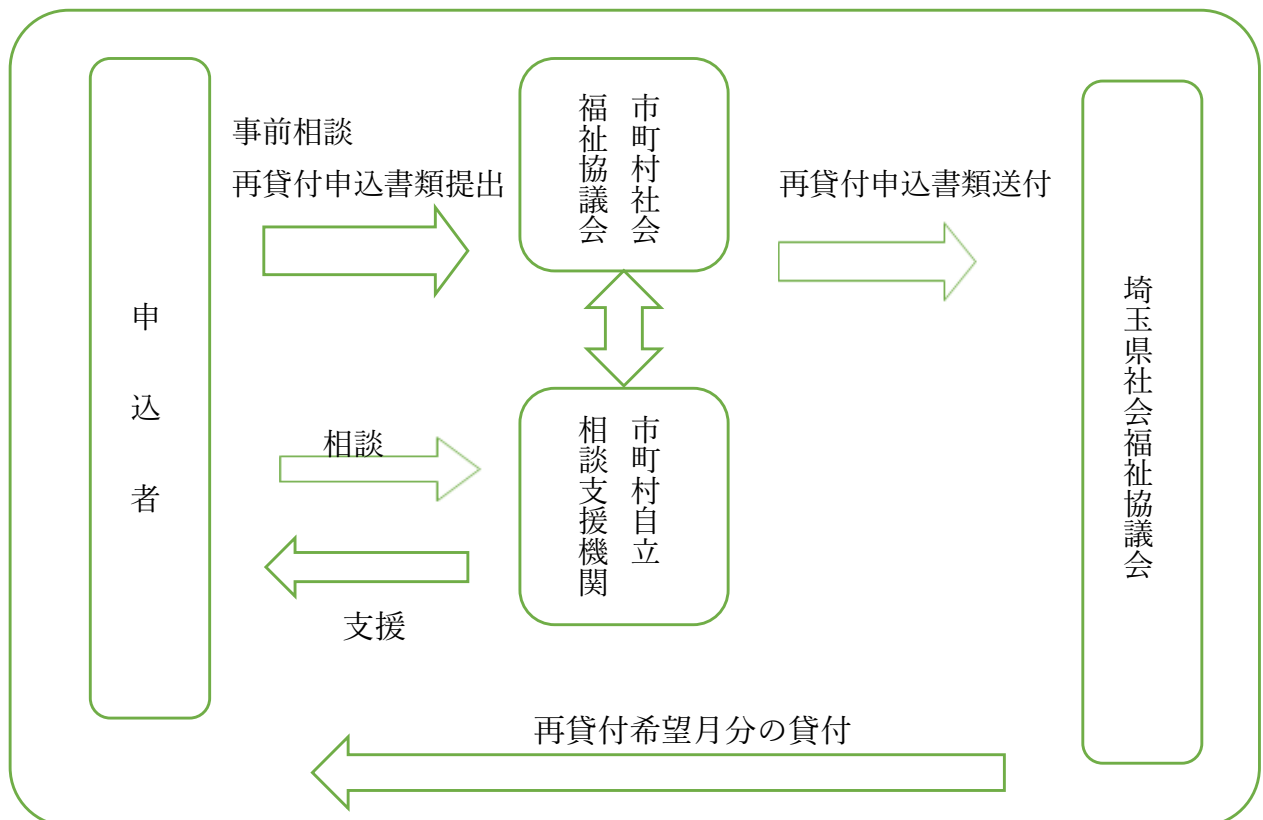
対象者	以下①②両方の要件を満たす方 ①令和3年3月末までに緊急小口資金及び総合支援資金の特例貸付が終了している方 ※対象確認は、裏面の「再貸付が受けられる方」を確認してください。 ②自立相談支援機関による支援を受ける方 【上記①②の要件を満たしても申込対象外となる場合の例】 ・生活保護を申請中または受給中の方 ・自己破産手続き中の方 ・埼玉県外に転居した方(転居先の都道府県社会福祉協議会にお問い合わせください)
申込先	県内の市町村社会福祉協議会へ申し込み 注1 申込書等の提出方法は各市町村社会福祉協議会(以下、「市町村社協」)によって異なるので、ご注意ください。 注2 原則として初めて総合支援資金の特例貸付申込をした市町村社協にお申し込みください。埼玉県内で転居をした方は、転居先の市町村社協にご相談ください。 注3 埼玉県社会福祉協議会に直接申込書等を送付された場合、書類を受け付けず、後日書類を返送します。 注4 申込期限を過ぎた場合、申込受付をすることが出来ませんので、ご注意ください。
申込時の必要書類	①総合支援資金特例貸付(再貸付)申込書 ②総合支援資金特例貸付(再貸付)借用書 ※個別の状況により上記以外の書類の提出を求めることがあります。 ※埼玉県以外の申込書・借用書の様式を使用した申込は受付できません。
貸付上限額(月額)	単身世帯 15万円以内 二人以上の世帯 20万円以内
貸付期間	最大3か月分
据置期間	1年間(12か月)
償還(返済)期間	10年間(120回)

## 再貸付が受けられる方

貸付月 パターン	R2.5月分	R2.6月分	R2.7月分	R2.8月分	R2.9月分	R2.10月分	R2.11月分	R2.12月分	R3.1月分	R3.2月分	R3.3月分	R3.4月分	判定
A	☆	◇	◇	◇	◆	◆	◆						○ R3.3以前に貸し付けが終了している
B					☆	◇	◇	◇	◆	◆	◆		○ R3.3以前に貸し付けが終了している
C			☆	◇	◇	◇							○ R3.3以前に貸し付けが終了している
D							◇	◇	◇				△ 再貸付申請前に小口を借りれば○
E								☆	◇	◇	◇		× R3.3月中に総合延長の申込は可
F									☆	◇	◇	◇	× R3.4月中に総合延長の申込は可
G							◇	◇	◇	◆	◆	◆	× 貸付終了がR3.4以降のため
H								☆					× R3.3月までに総合初回の申込は可

※凡例：◇…特例総合初回 ◆…特例総合延長 ☆…特例緊急小口資金

### <再貸付申込の流れ（例）>



※申込書等の提出方法は各市町村社協によって異なるので、ご注意ください。

○お問い合わせはお住まいの市町村社会福祉協議会にお問い合わせください。

※問い合わせが多数寄せられることが想定されるので、申込受付方法などは各市町村社協のホームページに掲載されていることがあるので、まずはホームページをご確認ください。

○再貸付に関する埼玉県社会福祉協議会への問い合わせ

048-822-1192（9：00～16：00 土日祝除く）

※後日再貸付専用の電話番号を開設する予定です。

※こちらも問い合わせが混み合うことが想定されますので、ご了承ください。

## 特例総合支援資金再貸付に関するQ & A

Q1	総合初回、総合延長の特例貸付を受けた時は2人世帯だったが、単身世帯になりました。貸付金額は総合初回、総合延長の特例貸付を受けた時と同じく、月額20万円で申し込めますか？
A1	月額20万円では申し込めません。 再貸付申込時に単身世帯であれば、申込可能上限月額は15万円です。
Q2	総合初回、総合延長の特例貸付を受けた時は単身世帯だったが、結婚したため2人世帯になったので、月額20万円で申し込めますか？
A2	申込できます。 その場合、再貸付申込書に世帯員全員の住民票を添えて申し込んでください。
Q3	総合支援資金の特例貸付を受けていますが、緊急小口資金の特例貸付は受けていません。申込できますか？
A3	まず、緊急小口資金の特例貸付を受けていただく必要があります。それでも不足する場合、併せて再貸付の申込をしてください。
Q4	特例緊急小口資金は妻が借受人、特例総合支援資金は同一世帯の夫が借受人です。どちらが再貸付の申込が出来ますか？
A4	再貸付の申込者は特例総合支援資金の借受人である夫が対象者になります。
Q5	すぐに資金が必要なので、急いで送金してほしい。
A5	お急ぎの旨は承知しておりますが、申込が殺到した場合には、市町村社協を通じてご提出いただいた申込書が埼玉県社協に届いてから、相当の日数がかかります。 また、提出書類の不足・記載内容の不明事項・未記入・誤記入があった場合、再提出や確認をお願いすることが必要となり、更に時間を要することになるため、申込前に十分ご確認ください。
Q6	申込書が埼玉県社協に到着しているか確認したい。 また、貸付が受けられるかどうか、貸付金がいつ振り込まれるか教えてほしい。
A6	大変申し訳ございませんが、個別の問い合わせはお控えくださるようお願いいたします。
Q7	再貸付の申込をしたいが県内で転居をした。手続方法は？
A7	転居先の市町村社協に、再貸付申込時に転居後の世帯全員分の住民票を添えて申込してください。